

# 感 染 症 週 報 [ 市内週報 平成22年第23週 ]

結核・感染症発生動向調査

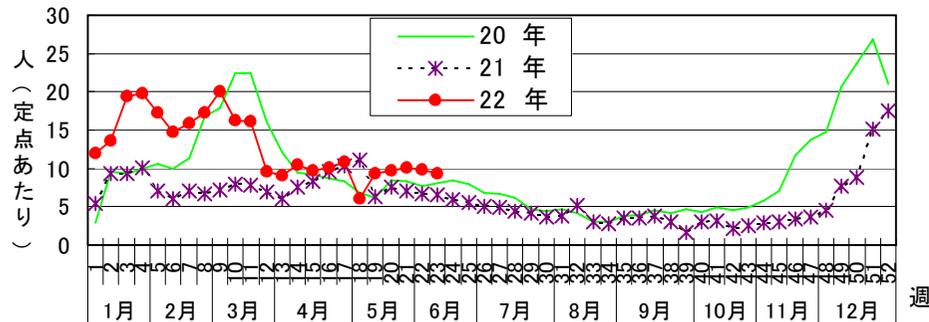
平成22年6月15日

平成22年第23週感染症発生状況【川崎市内】

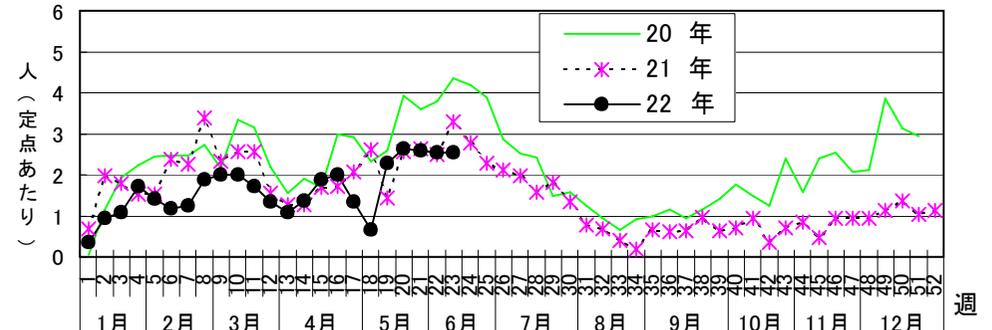
平成22年6月7日～平成22年6月13日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成22年第1週以降)
<p>第23週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 水痘 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 感染性胃腸炎が定点あたり9.30人と前週(9.79人)に比較して患者数はやや減少しております。 水痘は定点あたり3.24人と前週(2.15人)に比較して大幅に増加しており、過去10年間の同時期と比較すると平成12年に次いで高いレベルでの推移となっております。 ヘルパンギーナは定点あたり1.64人と前週(2.79人)に比較して患者数は減少していますが、手足口病と咽頭結膜熱と合わせて、夏期に流行する疾患ですので、今後の発生動向に注意が必要です。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 12件	結核 152件
	3類感染症	なし	腸チフス 1件、腸管出血性大腸菌感染症 4件
	4類感染症	A型肝炎 1件	デング熱 1件、A型肝炎 2件、レジオネラ症 3件
	5類感染症	なし	アメーバ赤痢 7件 ウイルス性肝炎2件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 4件 梅毒 1件 破傷風 1件 風しん 1件 麻しん 4件

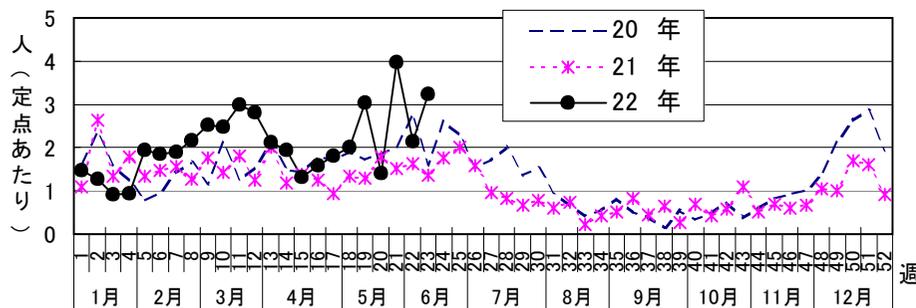
感染性胃腸炎発生状況(3年間)



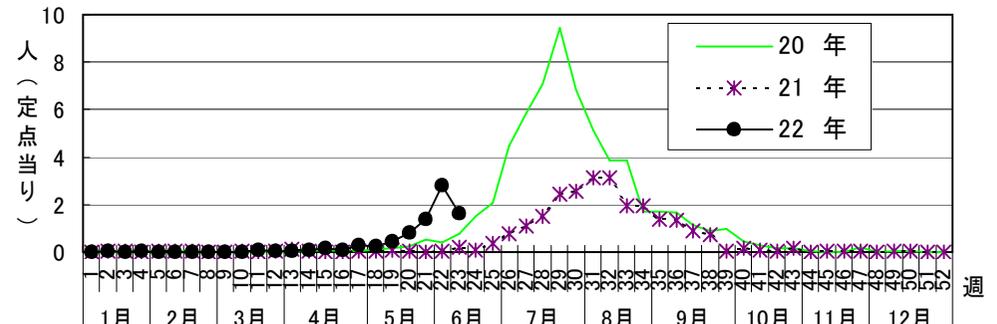
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)



ヘルパンギーナ発生状況(3年間)













罹患数・定点当り罹患数、性、疾病、保健所別

集計対象:平成22年5月

集計日:平成22年6月10日

川崎市 男女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	9	5	-	-	-	-
川崎	6	6.00	-	-	-	-
宮前	3	3.00	-	-	-	-

川崎市 男合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	5	3	-	-	-	-
川崎	3	3.00	-	-	-	-
宮前	2	2.00	-	-	-	-

川崎市 女合計	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	4	2	-	-	-	-
川崎	3	3.00	-	-	-	-
宮前	1	1.00	-	-	-	-

